



桜水 2022



学校内の草花（12月）

【教育目標】 何事にもすすんで取り組み、気概をもって立ち向かう、心豊かな児童の育成をめざす

○ 心の豊かな子ども（交流） ○ 健康でたくましい子ども（挑戦） ○ 意欲的に考える子ども（自立）

- ごあいさつ - 第二学期の終了にあたって

本格的な冬の到来。寒い日が続きますが、保護者の皆様におかれましてはますますご健勝にてお過ごしのこととお喜び申し上げます。
さて、学校は本日、12月23日の終業式をもちまして無事第二学期を終了することができました。感染症の心配が続く中、一学期のような休業措置を執ることなく、無事81日間の教育活動を終えることができ、大変うれしく思う一方、臨時で計画を立てた授業参観が、折からの第8波の影響で実施できず心苦しさも残った二学期でした。子どもたちはもちろん、楽しみにされていた保護者の皆様には大変申し訳なく思っております。
おかげさまで、大きなけがや事故もなく514名の子ども全員が元気に過ごすことができました。ひとえに地域の皆様、保護者の皆様のご子どもへの温かい励ましのおかげと心より感謝申し上げます。

明日より冬休みとなります。学校ではけがや事故、健康について十分指導し、楽しい冬休みを過ごせるよう万全を期しました。ぜひ子どもにあたたい一声をかけてくださいますよう、保護者の皆様、地域の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

よいお年をお迎えください

須賀川市立第一小学校長 菅野 哲哉



明日から冬休み 「お手伝いをしよう」「けがや事故、健康に気を付けよう」「がんばることをきめよう」 一第二学期終業式一

終業式は校内放送で実施しました。下記の話をしましたので、ご家庭でもぜひ話題にさせていただきたく思います。また、代表で1年 大久保知佳さん、4年 大道 優衣さんが「二学期の反省と冬休みの目標（めあて）」について発表しました。

第二学期終業式校長あいさつ（抜粋）

今日で二学期が終わります。夏休みが終わって、二学期がはじまるとき「暑いなあ」と思っていたのに、いつの間にか手袋やコートがなければ寒くていられない冬になってしまいました。はやいですね。

2学期、学校にきた日数（登校日）は 81日です。学校では各学年ごと、様々な体験活動をはじめ、「桜水発表会」「校内持久走記録会」などの行事がありました。6年生は「地区陸上交流大会」に、特設マーチングバンド部は全国大会に出場しました。一人一人が成長できたよい二学期でした。

明日からの冬休みは、皆さんも待ちにしていたと思います。クリスマスやお正月など家族や親せきの皆さんと過ごす機会も多くなり、楽しいことがいっぱい待っているのではないかと思います。みなさんに三つお願いがあります。

一つ目は、「お手伝いをしよう」ということです。家族と過ごすことが多くなる冬休み、ぜひ家族の一人として手伝いをしてください。新聞を郵便受けからとること。食器洗い、お風呂の掃除、犬の散歩、何でもいいです。暮れの大掃除も自分のできることはしっかりお手伝いしてほしいと思います。

二つ目は、「けがや事故に気を付けよう」ということです。冬ですと、道路が凍ってツルツルになっているときもあります。交通事故には絶対あわないよう気を付けてください。また、感染症も心配な状況が続いていますので、予防に努めるとともに、規則正しい生活を心がけてください。

三つ目は、元旦にしてほしいことです。「今年一年、がんばる事をきめよう」ということです。「一年の計は元旦にあり」という言葉があります。「何事もまず初めに目標を立てることは大事なことです。新しい年の初めの元旦に一年のめあてを立てるか立てないかでその一年は決まってしまう」と言う意味です。どんな一年にしたいか、元旦にめあてを立ててみてください。

待ちに待った17日間の冬休みです。楽しい思い出をいっぱい作ってください。三学期、1月10日にまた全員で会いましょう。



「二学期のはんせいとふゆやすみのめあて」（抜粋）

二学期は、たのしいことがいっぱいありました。いちばんたのしかったのは、空こうえんに、あきさかしにいったことです。ドングリやぐつぐみを見つけて、あきのたからものビンゴを全部クリアできました。ともだちといっしょにあそびたのしかったです。

二学期、いちばんがんばったことは、まねこノートです。じかんはかかるけど、かん字をていねいにかきました。テストでは百てんをいっぱいとることができたので、がんばってよかったとおもいました。

わたしは、さんすうのひきさんがちょっとにがてです。三ぶんかんのスピードがはいさんでは、まだおうかんをゲットしていません。ふゆやすみのあいだに、ひきさんのはいさんカードをれんしゅうして、三学期は、はいさんチャンピオンになりたいです。

ふゆやすみは、かぜをひかないようにしてたのしいふゆやすみにしたいです。

一ねん おおくぼちか



「二学期の思い出と冬休みの楽しみ」（抜粋）

四年 大道 優衣

二学期ががんばったことは二つあります。

一つめは、社会の都道府県の学習です。テストまでに、プリントを何度もやってふく習したり、お母さんと家で一しよに勉強したりしました。四十七都道府県を覚えることはむずかしかったけれど、テストでは満点を取ることができました。たくさん勉強してよかったなと思いました。

二つめは合唱です。私は地区合唱コンクールとtbcこども音楽コンクールに参加し「生きてる地球」を歌いました。歌詞の好きなどころは「太陽のあふれるパワー 地球を照らし」のところ。三つのパートがいっせいに合わさって力強くなるからです。この曲は音程がとてもしづらいくらい曲でしたが、何度も練習してうまく歌えるようになりました。本番はさんちょうしたけれど、上手に歌うことができました。うれしかったです。歌うことは楽しいなと改めて思うことができました。

冬休みはなわとびをがんばりたいです。三学期はなわとび記録会があるので、前とびを長くつづけることができるようになりたいし、あやとびや二重とびもがんばりたいです。また、冬休みはおばあちゃんの家で家族みんなですこすこします。楽しい冬休みをしたいです。



全国大会 銀賞受賞

12月10日(土) 第50回マーチングバンド全国大会

12月10日(土)、埼玉県さいたまスーパーアリーナで開催された第50回マーチングバンド全国大会において、本校特設マーチングバンド部は銀賞を受賞しました。全国大会出場は2年連続14回目です。特設マーチングバンド部は、四月の新メンバーの加入当初より、この大会への出場を目標に取り組んできました。最高の舞台上、最高の演技を披露でき、子どもたちはもちろん、保護者の皆様、担当をはじめとする学校関係者も大満足でした。

マーチングが大好きで、音楽が大好きな子どもたちです。子どもたちは大好きな音楽をこの素晴らしい一日の思い出とともにずっと愛し続けてくれるものと思います。



NEXT STAGE

12月12日(月) 6年生 第一中学校一日体験入学



「NEXT STAGE」。第6学年の学年だよりのタイトルです。6年生は小学校の最も上の学年であると同時に卒業学年でもあり、常に次のステージを意識させながら、6学年担任が丸となって子どもたちの指導にあたっています。

前号では、6年生3学級が教室をひらき、中学校の先生方に授業での子どもの学びの様子を参観いただく「小中一貫教育一小・一中合同授業研究会」を11月の後半に持ったことをお知らせしました。その後、さらに12月12日(月)に、第一中学校で一日体験入学が実施され、本校6年生が第一中学校校長、生徒会役員から中学校の概要説明を受けたり授業を参観したり部活動を体験したりする機会を持ちました。

緊張しながらも真剣な6年生の子どもの姿がどの場面でも見られました。八木沼孝夫第一中学校長から、「すばらしい子どもたちですね。入学したら責任を持って育てます。」という力強い言葉をいただきました。

NEXT STAGE! 新たなステージへ。どの学年も次の学年を少しずつ意識しながら教育活動を展開していますが、ことさら6年生は卒業を意識した毎日を過ごしています。6年生は先日、卒業文集の原稿ができ上がり、印刷所に入稿となりました。学校としましては、6年生の子どもたちの卒業に向け、職員一丸となって教育活動に取り組んで参ります。



▲ 第一中学校一日体験入学 (左から 学校概要説明 授業参観 部活動体験 (バレーボール部) 部活動体験 (サッカー部))

お知らせ



1 冬期休業中の過ごし方 第三学期の始業について

【冬期休業】 12月24日(土)～1月9日(月)
【第三学期始業】 1月10日(火) ※ 通常通り登校 給食あり

- 急な連絡は学校(電話75-2851)までご一報ください。
- 休業中は、特にお子さんの健康、安全面に十分ご留意いただき、楽しく有意義な冬休みとなりますようご協力よろしくお願いします。
- 詳しくは、各学年だより、生徒指導だより、保健だより等でお知らせしておりますのでお読みくださいますようご協力よろしくお願いします。

2 「学校の教育活動に対する意見」について

- 学校は保護者や地域の皆様から投書や電話などで様々なご意見をいただきます。このことについては、学校では質の高い教育活動を展開したいと考えているため、大変ありがたいことであると思っており、今後もいただいたご意見等を真摯に受け止め、誠実に対応していく考えです。

しかしながら、中には匿名での投書や電話もあります。匿名での投書、電話等には事の実情の詳細や連絡くださった方の思いなどをさらにお聞きすることもできないため、対応できません。秘密は守りますので、ご意見をくだされる際は、氏名等明らかにされお話しくださいますよう、強くお願いいたします。

入賞おめでとう



<第12回奥久慈清流ライン乗ってみよう水郡線児童絵画展>

- ・ 中学年の部 銀賞 酒巻 花澄(3年)

<第25回木のあるくらし作文コンクール>

- ・ 低学年の部 佳作 古川 琴葉(2年)

<第57回岩瀬地区書写コンクール>

- ・ 推選 丹内総一朗(1年) 大竹 緑(2年) 二瓶 絢斗(2年)
大河原涼未(3年) 張堂 花澄(4年) 小林 李(4年)
須藤 仁(4年) 八巻 青吐(4年) 松井 寧音(5年)
小山輪千花(5年)

<第54回令和4年度福島県児童作文コンクール>

- ・ 準特選 国分 翔(2年)
- ・ 佳作 熊谷 斗連(5年) 石井 楓子(6年)

<第66回JA共済福島県小・中学生交通安全ポスター・書道コンクール>

- ・ ポスターの部 審査委員特別賞 安食 龍汰(4年)
- ・ 佳作 宗形 海美(5年)
黒田 悠月(6年)
須釜 楓太(5年)

<第35回明るい社会づくり作文コンクール>

- ・ 入賞 三浦克社朗(3年)

<令和4年度須賀川市文化祭芸芸大会俳句の部>

- ・ 青年の部 入選 黒田 昇吾(1年)



